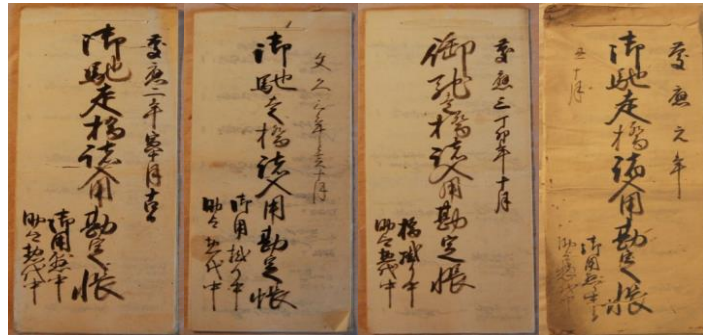


「助郷文書の世界-愛知郡市村関連文書-」

市村（現在の愛荘町市）はかつて中山道愛知川宿の運営を助ける役を担った助郷の1つでした。古文書から市村の助郷としての役割のほか、幕末の混乱した世相を読み取ります。



御馳走橋諸入用勘定帳



口上（江州愛知郡五拾七ヶ村井伊家減知被仰出ニ付教如御門跡由緒訳柄を以三万石御預之中江御差加奉願上候ニ付）

町立図書館へ寄贈された古文書群『愛知郡市村関連文書』を古文書教室「古文書を読む会」のテキストとして活用しながら、整理、調査をおこないました。『愛知郡市村関連文書』は、市村（愛荘町市）の庄屋周辺に関連する文書群であり、これまでまとまった近世文書の存在が知られていなかった市村の歴史を知る上で貴重な史料です。このたび、目録の完成にあわせ、『愛知郡市村関連文書』から、「信楽御役所御掟書」などの史料を展示します。

（史料保護のため複写パネルを中心に展示）

会 期：平成29年6月24日（土）～7月16日（土）

休 館 日：月・火曜日、6月28日（水）

開館時間：10時～18時

会 場：愛知川びんてまりの館企画展示ギャラリー

主 催：愛知川びんてまりの館・愛知川図書館